

## 広報専門委員会研修報告（12月14日）：ZOOMにて開催

～各校の活動状況など、問題点等の情報交換～

### 松ノ木中

令和2年度 広報委員0名、紙面での発行はなし。役員がHPに行事をアップ

令和3年度 広報委員3名、紙面での発行はなし、HP上にアップ（2回）

+役員が参加した行事をHPにアップ

- ① 広報委員のなり手不足
- ② 広報誌の紙面発行からデジタル（HP等）へ移行時期か？
- ③ 掲載内容 初回発行の教職員紹介、学校行事など

- ・デジタルにすることで、掲載写真（写真を小さく載せても拡大できてしまう）、個人名等の個人情報の取り扱いが難しい・・・
- ・HP掲載だと、HPアクセスしているのか閲覧しているのかわからない。  
「いいね！」ボタン「みました！」ボタンなどあれば・・・

### 他校のいろいろな意見

- ・広報誌の意味は保護者だけではなく、地域や近隣学校へのアピールでもある
- ・他校の様子がわかる
- ・業者へ依頼するのもあり
- ・正副と委員の作業の差がどうしてもでてきてしまう
- ・子どもの事が知れる
- ・広報委員のなり手はなかなかいない。（得意な）卒業生やその親に依頼とか？
- ・専門のOBがいて、安価で引き受けてくれる
- ・前年度が（1号紙の）準備をしてあげると、スムーズ
- ・プリントパックだと1号あたり2万程度
- ・動画のアップ→学校のクラウドを使用
- ・個人情報の問題に気をつかう

参加校のうち2校は広報委員を廃止。

- ★広報委員は設定せず役員が「広報担当」として活動  
そのかわり、写真・取材の保護者ボランティアを募集

### ★紙面活動の他、

Microsoft Share Point を利用し広報に関する情報を一斉配信

クラウドを利用し、合唱祭（保護者は参観できなかった為）の様子を動画配信

- 【感想】 広報誌はPTA活動の他普段知ることのできない生徒の学校での様子などを発信できるものです。  
今後活動の仕方を話し合い、誰でも無理なくできる委員会にしていきたいです。